



特集 デュピュイトラン拘縮の新しい治療法 リハビリテーション科部長：野々村秀彦

[デュピュイトラン拘縮とは]

手のひらや指の掌側にしこりやこぶの様な物ができ、皮膚が引きつれていく病気で、環指（薬指）や小指に多く見られます。

腱膜という皮下組織が増殖して固くなるため、進行すると指が徐々に伸びにくくなりますが、痛みはあまりありません。

原因は不明ですが、高齢者や糖尿病の方に多い傾向があります。進行性の病気ですが、進行速度は個人差の大きい疾患です。

[デュピュイトラン拘縮の診断]

腱の断裂や癒着、軟部腫瘍など他の病気と区別する必要があります。手のひらの硬結（皮下組織が硬くなったところ）や典型的な指の変形から、専門医が診察すれば比較的容易に診断がつくことが大半です。

[デュピュイトラン拘縮の治療]

指の伸展（曲げ伸ばし）障害がない時期は経過観察となります。指の伸展障害で日常生活に支障をきたすようになると、治療が必要となります。

以前は増殖した腱膜を切除する手術しか選択肢がありませんでしたが、最近新たな治療として、特殊な酵素注射療法（ザイヤフレックス®）が使用可能となりました。硬結に注射を行い、24 時間後に指の伸展処置を行うことにより、伸展制限を改善させる方法です。

侵襲が極めて小さく、非常に効果的な治療法ですが、腱断裂などの合併症の報告があり、手の外科専門医のみにしか使用が認められておりません。岐阜県では平成 29 年 12 月現在、当院を含め計 8 か所の医療施設で酵素注射療法が可能です。

もしご自分や家族などの方が上記症状にあてはまるのではないかとと思われる方は、一度手の外科専門医の診察を受けてみる事をお勧め致します。

日本手外科学会専門医リスト
<http://www.jssh.or.jp/ippan/senmon/senmoni-meibo.html>

ザイヤフレックス® が使用可能な施設の検索 HP
<http://www.dck.jp/general/facility.html>



患者サポートチームとは

医療従事者と患者さんとの対話を促進するため、患者さんまたはそのご家族などに関する支援を目的として、以下の2つの基本方針に基づき活動する他職種のチームである。
<基本方針>

1. 相談支援窓口を設置し、患者さんまたはそのご家族からの疾病に関する医学的な質問並びに生活上および入院上の不安など、様々な相談について懇切丁寧に対応する。
2. 医療従事者と患者さんまたはそのご家族との良好な関係を築くための患者支援体制を整える。

患者サポートチームの主な活動

- 各担当業務内容
 - 1) 総合案内・相談窓口
 - 2) 苦情等に関する相談対応・患者満足度調査対応
 - 3) がん療養に関する相談対応
 - 4) 医療福祉に関する相談対応
 - 5) 看護・介護に関する相談対応
 - 6) 患者サポートチームの運営について
- ミーティング
 - 週1ミーティング（相談担当者）
 - 月1ミーティング（企画メンバー）
 - 全体ミーティング（月1回・全員）



チームミーティング



ご意見・感謝の言葉を掲示



「あなたの声」箱
(ご意見箱)

皆様の声をお聞かせください。
職員一同お待ちしております。

10月8日、岐阜県を舞台に行われた平成29年度中部ブロックDMAT実動訓練に当院のDMATの一員として参加しました。飛騨地方の阿寺断層を震源とするマグニチュード7.9の地震が発生し、下呂を中心に死者900人、負傷者9000人の被害想定で、中部9県よりDMAT88チーム約460人が参集し、県内の12病院33機関も参加する大規模訓練でした。

私たちは、県庁に設定されたDMAT調整本部より県消防学校で広域搬送拠点臨時医療施設（Staging Care Unit：SCU）を立ち上げるよう指示を受け、愛知、三重、静岡から参集した7チームと共にSCUの運営を行いました。SCUとは、大規模な災害が発生した際に、重症な傷病者を被災地外へ搬送するための拠点です。SCUでは、医師は被災地から搬送されてきた傷病者の状態を安定させ、看護師は傷病者の状態を観察します。また、傷病者の状態により搬送の順位付けをし、SCU統括リーダーの指示のもと、業務調整員が傷病者の受け入れ先や搬送手段を調整します。

私はDMATとして、訓練に参加することは初めてで、不安と緊張でいっぱいでした。今回の訓練では、SCUの立ち上げから行うことで、本部との連絡、立ち上げの準備など、いつも行う診療や処置とは異なる場面にも触れることができ、研修で学んだことを振り返り、自身の学びを深めるよい機会になりました。災害時には、DMAT隊員として少しでも力になれるよう、今後も努力していきたいと思えます。



1月1日から赴任しました。心カテーテル・心臓CTが専門です。皆様のお役に立てるよう頑張ります。

医師紹介



八巻 隆彦
循環器内科副部長

連携医療機関

みながわ内科・循環器科クリニック



院長 皆川 太郎

平成 15 年 11 月、岐阜市折立に循環器疾患を中心とする、みながわ内科・循環器科クリニックを開業させていただいてから 15 年が経過しました。循環器疾患（脳血管障害を含む）のみならず、呼吸器、消化器、腎臓を始めとする内科疾患、リハビリテーション、在宅医療、終末期のターミナルケアでの看取りを行うなど、地域の患者様、家族の皆様と信頼あるお付き合いをさせていただいております。高度診断機器（MRI、CT、心血管造影等）の利用、胃カメラ、大腸検査などの専門医療や手術等での診療依頼、時間外や夜間の救急医療に至るまで、岐阜赤十字病院のスタッフの皆様には、心より感謝いたしております。これからも、患者様の信頼を裏切らない医療を目指し、患者様や家族の皆様への心の苦しみを受けとめられる、“心の信頼”も実現して参ります。

所在地	〒501-1132 岐阜市折立 895-1 ☎ 058-234-8077						
診療科目	内科・循環器科・呼吸器科・消化器科 リハビリテーション科・放射線科						
休診日	木曜午後・土曜午後・日曜・祝日						
診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●	△
午後 4:30 ~ 7:00	●	●	●	△	●	△	△



さぎ山クリニック



院長 梅田 哲正
副院長 梅田 京子

当院は鷺山小学校東側に位置し、平成 7 年に耳鼻科を、平成 10 年に内科、小児科、外科の診療を開始致しました。開業以来 20 年が経過しましたが、現在乳幼児から老人まで、あらゆる疾患に対する初期医療及び慢性疾患に対する継続医療や外傷等の治療に携わっております。

病院とは異なり重症患者さんや複雑な疾病を当院で診ることに限界があり、又、高額医療機器を自前で整備する事には無理がありますが、その様な時には必要に応じて日赤病院はじめ他の施設を御紹介させていただきます。最近では高齢化が著しく、以前から行っておりました往診に加え、在宅訪問診療にも応じております。地域医療に身を置く者として、微力ながらお役に立ちたいと思っております。

所在地	〒502-0872 岐阜市鷺山北町 8-29 ☎ 058-233-8733						
診療科目	内科・小児科・外科 / 耳鼻科 / 在宅医療						
休診日	木曜午後・土曜午後・日曜・祝日						
診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●	△
午後 3:30 ~ 6:30	●	●	●	△	●	△	△



● かかりつけのお医者さんの紹介状をお持ちください

かかりつけのお医者さんの紹介状があると、患者さまの病気の経緯や服薬の内容などがよく分かり、診察がスムーズに行えます。かかりつけのお医者さんをお持ちになりたい方は、当院医師から紹介させていただきますので、お気軽にお申し出ください。

紹介予約
受付時間

月～金曜日 午前 9 時～午後 7 時

土曜日 午前 9 時～午後 0 時 30 分

紹介状をお持ちの方は地域医療連携センターにて予約を承っています



外来診療予定表

平成30年1月1日現在

Mission statement

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

病院の理念

人道・博愛の赤十字精神のもとに、
人々の健康の回復や維持に寄与し、
地域や社会に貢献します。

病院の行動指針

1. 私たちは、安全で安心な医療を提供します。
S (Safety)
2. 私たちは、心のもった態度でのぞみます。
H (Hospitality)
3. 私たちは、互いに敬意の念をあらわします。
R (Respect)

各種指定・認定

地域医療支援病院
岐阜県地域災害医療センター
岐阜県第1種感染症指定医療機関
岐阜県第2種感染症指定医療機関
岐阜県救急告示病院
岐阜市病院群輪番制指定病院
臨床研修病院
病院機能評価 Ver.6

岐阜日赤ニュース第54号をお届け
します。今回は手の外科をテーマ
に取り上げました。
寒さが肌をさす今日このごろです
が、体調管理には十分にお気を付
けください。

科名	月	火	水	木	金
内科一般 (初診)	松下	澤田(道)	長島	伊佐治(1.3.5週) 川地(2.4週)	白井
総合診療科	—	—	高橋(典)	—	—
消化器内科	名倉 (初診紹介予約)	高橋(裕)	小川	名倉 (初診紹介予約) 松下	名倉
循環器内科	長島	鈴木	鷺見	長島	吉田(明) 泉 (腎臓内科)
呼吸器内科	伊藤(文)	天野 (8:50-10:50)	澤田(昌)	—	—
甲状腺・糖尿病内科	石森 (初診紹介予約) 伊佐治 川地	中村 (初診紹介予約) 石森 伊佐治 (初診紹介予約)	川地 増田(輝)	中村 石森	石森 伊佐治
血液内科	—	—	澤田(道)	—	—
外科 大腸肛門科	1診	林	林	栃井	栃井
	2診	高橋(啓)	栃井	川村	木股
	3診	川村	木股	—	—
精神科 (完全予約制)	再診	—	—	宮原	藤本
眼科 (完全予約制)	1診	市川(慶)	吉田(則)	三田村	三田村
	2診	市川(翔)	市川(慶)	—	市川(翔)
整形外科 (予約制)	初診	大橋	—	—	野々村 (初診・再診)
	再診	—	野々村	—	溝口
	再診	榮枝 (初診紹介予約)	大野 (初診・再診)	—	大橋
耳鼻咽喉科	1診	小塩 (休診の場合有)	小塩	小塩	小塩
	2診	増田(祐) (9:00~)	増田(祐) (9:00~)	—	吉真 (9:00~)
泌尿器科	1診	藤広	三輪	守山	三輪
	2診	—	伊藤	伊藤	—
皮膚科	脇田	脇田	脇田	脇田	脇田
脳神経外科	岩村	岩村	榎本	岩村	岩村
産婦人科 (完全予約制)	永原	永原	永原	永原	永原
ウロギネ外来 (完全予約制)	増栄	守山	三輪	—	三輪(第3) 非常勤医師(第2.4)
放射線科	後藤 (地域連携予約)	後藤 (地域連携予約)	後藤 (地域連携予約)	後藤	後藤 (地域連携予約)
麻酔科	—	山田	—	—	—

《専門外来》 完全予約制

ピロリ菌外来：月曜日 高橋(裕) 医師

児童精神外来：月2～4回木曜日 井川医師

●各診療日の担当医師につきましては、学会等により代診・休診とさせていただきます。

《午後》

小児科：火曜日(13:30～16:30)



岐阜赤十字病院



〒502-8511 岐阜市岩倉町3丁目36番地
TEL 058-231-2266
FAX 058-233-7772
休日・夜間用 FAX 058-231-3132
地域医療連携課 FAX 058-231-3026
ホームページ http://www.gifu-med.jrc.or.jp/
E.mail info@gifu-med.jrc.or.jp

受付時間 午前8時30分～11時00分(午後は予約制)

休診日 土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)・創立記念日(5/1)

※救急の場合はこの限りではありません。